

# 週報



2015 年 年頭標語

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する  
天一国の真の主人になろう

2015 年 VISION

幸せな家庭 健康な教会  
国家と世界に貢献する統一運動

2015 年 活動指針

1. 訓読の伝統確立 3. 神氏族メシヤ責任完遂  
2. 青年・学生伝道強化 4. 真の家庭国民運動展開

## 世界平和統一家庭連合

FAMILY FEDERATION for WORLD PEACE and UNIFICATION  
(旧 世界基督教統一神霊協会)

## 加賀家庭教会

〒922-0437 石川県加賀市白山台 103-1 朝陽館 1F  
Tel: 0761-72-4337 / Fax: 0761-72-4475  
E-mail : kagauc@leaf.ocn.ne.jp  
URL : <http://ffwpu-kaga.jp/>

## み言

### 「家庭天国はまず訓読会から」

P961~963(天聖教)

1 先生のみ言は、先生が語ったのではありません。天が先生を通して語られたみ言です。そのみ言は、皆さんがいつどこで聞いても、心が動き始めます。それが違うのです。先生一人ではありません。縦横を合わせたその場で語ろうとしたので、心も体も共鳴体になるのです。振動が起こります。体が振動しても、心が一つになれるので心も振動し、心が感動すれば体に一大革命的变化が起こります。そのような力があるのです。それは先生の言葉ではありません。

訓読会は、「み言を売る」と書きますが、もってはいは大変なことになるので、売らずにそのまま与えなさいというのです。物を積んで置いて腐らせれば、罰を受けます。お金をもらって売るより、もっと貴いことが起こるので、売らなくても分けてあげなさいというのです。これが訓読会の本然の意味です。

7 統一教会が認定するからといって、天国に入れるのではありません。手続きを踏み、国民としての生活をしなければなりません。税金を捧げたりしなければなりません。統一教会もなくなり、宗教もなくなり、政治もなくなります。国家もなくなるようになっていきます。先生が生きてきた生活と心情を訓読会で徹頭徹尾、教育することによって、世界は一つの大家庭国家、一つの国家心情世界になるのです。ですから、訓読教会であり、訓読家庭です。教会は家庭を求めていかなければなりません。

8 訓読会は、宗教と国家基準を越える天一国の務めとして実践するものであり、孝子の中の孝子、天の国の忠臣の中の忠臣の先祖と子孫

がこれを仰いでいくのです。天と地が一つになって訓読するそのみ言を通して、再創造された実体完成者として、私たちが家庭理想の基盤を天のみ前にお捧げすべき新しい教育の時代、全体教育時代に越えていくというのです。

9 自分の氏族を中心として、訓読家庭教会をしなければなりません。これが世界的家庭です。訓読教会に出席している人は、もう国境がなくなるので、どこに行ってもその国が、私たちの国だというのです。文化と宗教の背後がどうだこうだと言える時は過ぎていくのです。

10 み言に狂い、ご飯を食べるのも忘れて走ってみてください。病気がすべて逃げていきます。先生は、若かった時に肺病にかかり、他の人たちは「死ぬ」と言いましたが、死ぬなら死んでも良いと考え、肺病を忘れるくらいに忙しくして、夢中になれば、病気が逃げていくと考えたのです。今や、民主と共産の二つの世界の中に私たちが入っていき、その二つを消化するために、革命的な責任を果たさなければなりません。父母の責任を果たさなければなりません。全国で訓読教会をしてこそ、父母が立つ位置が生じるのです。

11 訓読をすることにより次元が変わります。天の国と地が一つになって訓読会をすれば、霊界がすべて降りてきて協助するようになっています。それをしなければ、自分が生きる道を解放することもできず、その目的を成就することもできないというのです。それで、訓読教会です。家庭教会です。天国家庭がありません。神様も家庭がありません。天国に入れる家庭がないので、天国の民がないというのです。これを再び編成しなければなりません。